

2020年12月2日

CLSA キャピタルパートナーズ

株式会社キットの株式譲渡に関するお知らせ

CLSA キャピタルパートナーズがアドバイザーを務める Sunrise Capital II (以下「サンライズ・キャピタル」)は、2020年12月2日付けで、株式会社キット(本社:神奈川県横浜市、代表取締役:石垣 健一、以下「キット」)の全株式を株式会社アドバンテッジパートナーズがサービスを提供するファンド(以下「AP ファンド」)が出資する特別目的会社に譲渡したことをお知らせいたします。

サンライズ・キャピタルは、人材サービスを展開するキットグループと2016年10月に資本業務提携を開始して以来、4年超にわたり経営体制の強化や成長戦略の実現を支援してまいりました。具体的には人材採用の支援、注力分野へのリソース投入、グループ再編による経営の効率化、および半導体製造装置の保守・メンテナンス会社など4社の追加買収による非連続的な成長の実現を支援いたしました。

サンライズ・キャピタルと経営陣および従業員の協力関係とたゆまぬ努力のもとで、キットグループは順調に事業規模を拡大しており、高品質な人材サービスを製造業の各領域で提供しながら、業界内でもユニークなポジションを確立しております。

AP ファンドを新たなパートナーとして迎えることで、キットグループが今後さらなる発展を遂げることができるとの判断から、今回の株式譲渡の決定に至りました。

サンライズ・キャピタルは、投資先企業の中長期的な企業価値向上に貢献すべく、チーム一同引き続き尽力してまいります。

以上

###

キットについて

キットは、自動車整備士派遣を展開する株式会社レソリューション、自動車・電子機器業界等へ人材サービスを提供するブライザ株式会社、半導体製造装置の保守・メンテナンスに特化した株式会社ハマエンジニアリングなどユニークな子会社6社を通じて、技術者派遣・請負を中心に製造派遣および技能実習生関連事業等も行う人材サービス企業です。前身であるアウトソーシング・インベストメント株式会社が2005年に設立されて以来、さまざまな業界へ人材サービスを展開しており、成長を続けています。

キットに関する詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://qit.co.jp/>

CLSA キャピタルパートナーズについて

CLSA キャピタルパートナーズ(本社:香港)は、アジア有数の総合金融機関のCLSA傘下の資産運用部門です。1995年の設立以来、投資テーマ別に特化型ファンドを組成し、プライベートエクイティ、投資銀行、経営コンサルティング、財務、会計、法務、事業会社など各種分野・業界での専門知識を有するプロフェッショナルが、地域に根ざした豊富な経験とともに、多くのアジア企業の支援に従事しています。

サンライズ・キャピタルについて

サンライズ・キャピタルはCLSAキャピタルパートナーズがアドバイザーを務める、日本の中堅・中小企業への投資に特化したプライベートエクイティファンドです。2006年に設立され、経営陣・投資先と一体となり、投資先企業の企業価値向上を目指します。また、CLSAのグローバルネットワーク(15カ国、22支店)を活用した海外展開支援に加え、株式上場支援も強みとしています。設立以来、累計約1,500億円を調達し、競争力に優れ成長潜在性を秘めた日本の中堅・中小企業へ新規投資・追加投資含め約30社への投資を実施し、事業継承案件において豊富な経験と実績を有します。

CLSAキャピタルパートナーズまたはサンライズ・キャピタルに関する詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.clsacapital.com/fund-sunrise-japanese.html>

本件に関するお問い合わせ先

CLSA キャピタルパートナーズジャパン株式会社

桑木翔太 Tel: (03)4578-6300 Email: shota.kuwaki@clsa.com